

久保小学校だより



溫柔敦厚

令和6年1月31日(水)
尾道市立久保小学校 NO.12
尾道市防地町22-40
Tel. 0848(37)3901



e-mail kubo-e@onomichi.ed.jp http://www.onomichi.ed.jp/kubo-e/

伝統芸能発表会・参観日ありがとうございました



1月19日(金)に参観日・伝統芸能発表会を行いました。1年生から4年生は、対話をしながら理解を深めたり、自分のまとめたことを保護者の方に向けて発表したり、問題をじっくり考え得姿が見られました。多くの保護者の方に参観して頂き、子供達も張り切って学習に向かっていました。



5年生・6年生は伝統芸能発表会を行いました。当日は、能の講師である吉田先生にお越し頂き、子供達の発表を見守って下さいました。



子供達はこれまで吉田先生に教わったことを思い返しながらい生懸命舞いました。練習の時には、なかなか声を出すことができなかつたり、うまく舞ができなかつたりしていましたが、本番は一番上手に舞うことができ、声も今までで一番大きく出していました。



その後は、「能への誘い」として吉田先生から能のお話をさせて頂きました。スクリーンに映し出した能面について、一つ一つ丁寧に説明して頂きました。それぞれの能面に色々な意味があることを教えて頂き、会場にいる方々も真剣にお話を聞いてくださっていました。最後には、実際に能面に触れる時間を設けて頂き、子供達や保護者の方が嬉しそうに能面を見つめたり、実際に顔にあてがったりしながら写真を撮る姿が見られました。

「多くの方に能面に触れて頂くことで喜んで頂けるなら」と、吉田先生は京都から多くの能面を郵送して下さいました。本物に触れること、本物を体験することの大切さを子供達に分かって欲しいという願いをお持ちです。きっと子供達は、大人になったときに、能を学んだことに誇りを持ってくれることと思います。



元気いっぱい久保の子供達！！



本校の子供達は元気いっぱいです。休憩時間になればたくさんの子供達が走ってグラウンドにやってきます。ドッジボールをする子、フットベースボールをする子、ブランコで遊ぶ子など様々です。長縄跳びの練習でもクラスのみinnで声をかけながら一緒に跳んでいました。また、あの大谷選手のグローブですが、早速グローブを使って遊ぶ子供達の姿が見られました。とても楽しそうにキャッチボールをしたり、ピッチングをしたりしていました。大谷選手がこの光景を見たらきっと喜んでくれることと思います。



1月25日に鳥取県の聖郷小学校の校長先生とお二人の先生が学校の視察に来られました。その際に外で元気に活動する子供達を見て、元気でかわいらしい子供達ですねと褒めて頂きました。元気な子供達の声が聞こえる学校は素敵だと思います。寒さに負けず元気に過ごして欲しいと思います。



学校長のつぶやき

時を守り 場を清め 礼を正す 2

～相手を思いやる、相手を敬う気持ちを大切にす久保小学校の教育～

「時を守り 場を清め 礼を正す」取組の徹底から始めた3学期。教職員と児童が同じゴールを目指して進めることで、学校全体が落ち着いた毎日を送っています。具体的には、次のような取組を行っています。

【時を守るために】思いっきり運動場で遊んだ昼休憩の終わりには、6年生の児童が自主的に声かけをしてくれています。6年生の声かけとモデルとなる行動のおかげで、「時を守る」ことの大切さが学校全体に浸透しています。ありがとう、6年生！

【場を清めるために】無言で集中してそうじに取り組むことができるように、音楽を流しています。一人一人が、自分の持ち場を丁寧に掃除してくれています。全校のみんな、ありがとう！

【礼を正すために】児童会のメンバーが、担当教諭達に相談しながら「あいさつ推奨のドラマ」を作成し、オンライン全校集会で披露してくれました。「相手のことを思い、一言添えてあいさつをすることで、いざという時にも助け合う関係が生まれる」という内容です。さすが児童会だね、ありがとう！

ステキな久保小学校にするために、児童も教職員もアイデアを出し合いながら工夫した取組を進めています。家庭や地域にも、「時を守り 場を清め 礼を正す」取組が広がりますように。

尾道市立久保小学校 校長 土井尚美